

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 基幹・地域包括支援センター運営事業		課名	長寿支援課	事業No.	95	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H21	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす		
			8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる		
	分野別計画		高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
法令・例規等		介護保険法				
事業目的	対象	65歳以上の高齢者				
	意図	高齢者が安心した生活を送ることができる				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・5カ所の地域包括支援センターの運営を、飯田市社会福祉協議会(4カ所)と菅垣会(1カ所)に委託しました。 ・センターでは、介護予防ケアマネジメント、総合相談・支援事業、高齢者の権利擁護事業、ケアマネジャー等関係機関への指導、相談業務などを行いました。 ・市役所本庁の基幹包括支援センターでは新規相談者の対応や、5包括に対し情報連携、後方支援などを行いました。 ・基幹包括のリハビリ職が5包括の担当者と同行訪問を行い、介護保険サービス新規希望者のうち総合事業サービス利用の想定者に対して相談対応を行いました。		地域包括支援センター運営委託料				139,059	
			報酬、謝礼、旅費				90	
			システム保守等費用				250	
			事務費				135	
			会計年度任用職員費用				7,866	
			その他の経費				331	
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	
	地域包括支援センターにおける相談件数	件	5,000	6,358				
	訪問アセスメント件数	件	100	174				
3年度決算(千円)	予算額	149,117	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	147,731	(国)重層的支援体制整備事業交付金(38.5%)					
	財源の状況	国庫支出金	56,351	(県)重層的支援体制整備事業交付金(19.25%)				
		県支出金	28,175	(そ)特別会計繰入金(1号・強化交付金)				
		地方債	0					
		その他	33,979					
		一般財源	29,226					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	9	11	4	140,089	139,759	地域包括支援センター運営事業費
2	1	3	1	9	1	3	8,482	7,866	会計年度任用職員人件費
3	1	3	1	9	11	5	546	106	基幹包括支援センター設置運営事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・高齢化に伴い、相談や介護予防支援などが必要な高齢者方も増加していると予想されます。相談窓口となるセンターを知らない方や、状況が悪化してから相談を求める方も多く、地域包括支援センターの周知を進める必要があります。 ・新規希望者へのリハビリ職と5包括職員の同行訪問について、コロナ渦により地域の通いの場が中止していたため紹介できない状況がありました。							
上記の課題解決のための有効策		・地域包括の周知を継続し、一層進める必要があります。 ・地域で実施する住民主体の通いの場や介護予防事業について、感染対策を行いながら実施できるように、支援する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・センターについて広報いだや市のウェブサイト、出前講座等、機会を捉えて地域への周知に努めます。 ・感染対策を行いながら通いの場が開催できるよう、関係者と相談しながらすすめます。							